

## 随意契約結果書

|                              |  |
|------------------------------|--|
| 物品等の名称及び数量                   | 令和4年度宮崎港等津波影響検討業務  |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官<br>九州地方整備局宮崎港湾・空港整備事務所長 樋口 晃<br>宮崎県宮崎市港1丁目16番地   |
| 契約締結日                        | 令和4年10月13日   |
| 契約の相手方の氏名及び住所                | 令和4年度宮崎港等津波影響検討業務 沿岸技術研究センター・エコー設計共同体<br>東京都港区西新橋一丁目14番2号  |
| 契約金額（消費税及び地方消費税含む）           | 24,321,000円  |
| 予定価格（消費税及び地方消費税含む）           | 24,343,000円  |
| 随意契約によることとした理由               | <p>本業務の実施にあたっては、検討条件である津波波源の設定条件が明らかになっておらず、予測計算の難易度が高いことから、受注希望業者に対し、1. 予定技術者の経験および能力（技術者資格等、業務執行技術力）、2. 実施方針（業務理解度、実施手順等）、3. 特定テーマに対する技術提案（的確性、実現性）等の観点からプロポーザルの提出を求めたものである。</p> <p>建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、令和4年度宮崎港等津波影響検討業務沿岸技術研究センター・エコー設計共同体が最適であると判断されることから、上記業者と、会計法第29条の3第4項に基づき随意契約を行い、業務の円滑な遂行を図るものとする。</p> |
| 備考                           |  |